

| 問い合わせ先 | |
|--------------------|--------------------|
| (機運醸成事業全般について) | (イベント内容及び申込等について) |
| 担当課 文化観光局 文化部 文化課 | 担 当 (公財)堺市文化振興財団 |
| 担当者 永野、松下、鈴木 | 堺市民芸術文化ホール準備室 |
| 直 通 072-228-7143 | 担当者 柴坂、福島、本城 |
| 内 線 4630、4645 | 直 通 072-232-0220 |
| F A X 072-228-8174 | F A X 072-232-0110 |

フェニーチェ堺 Presents 1 年前カウントダウンイベントを開催します

堺市では、フェニーチェ堺（堺市民芸術文化ホール）の来年秋のグランドオープンに向け、市民の機運醸成を図るとともに、さらなる認知度の向上を図るため、多彩な事業を展開してまいります。

その一環として、グランドオープンの約 1 年前を印象づけるカウントダウンイベントを下記のとおり開催します。ステージ後半には、豪華アーティストが出演し、イベントを盛り上げます。

記

1 イベント名

フェニーチェ堺 Presents 1 年前カウントダウンイベント

2 開催日

平成 30 年 9 月 16 日（日）10:00～19:00

3 開催場所

堺市役所庁舎（堺市堺区南瓦町 3 番 1 号）
M i n a さかい（堺市市民交流広場）会場
堺東駅前周辺商店街エリア
フェニーチェ堺建設工事現場（堺市堺区翁橋町 2 丁 1 番 1 号）

4 開催概要

- (1) M i n a さかい（堺市市民交流広場）市役所前メインステージ 14:30～19:00
- ・オープニング（ファンファーレ：精華高等学校吹奏楽部）
 - ・アカペラグループ ParliaMEN s（大阪大学）/フラジオレット（近畿大学）
 - ・堺少女歌劇団
 - ・カウントダウンセレモニー
 - ・Osaka Shion Wind Orchestra
 - ・豪華アーティスト（別紙のとおり）による公演 など

- (2) M i n a さかい (堺市市民交流広場) 堺合同庁舎前フードコーナー
- ・堺東商店街の飲食店
 - ・ハーベストの丘
 - ・PONTE VECCHIO (フェニーチェ堺出店) など
- (3) 堺市役所庁舎会場
- ・フェニーチェ堺展示ブース (模型・パネル等)
 - ・呈茶イベント
- (4) その他
- ・各会場を繋ぐシールラリー
 - ・ガシ横マーケット
 - ・路上パフォーマンス など

5 参加費

無料

6 主催

堺市、公益財団法人堺市文化振興財団

7 制作協力

キョードー、FM802、FM COCOLO

8 協力

堺東商店街連合会
ベースオントップ

9 その他

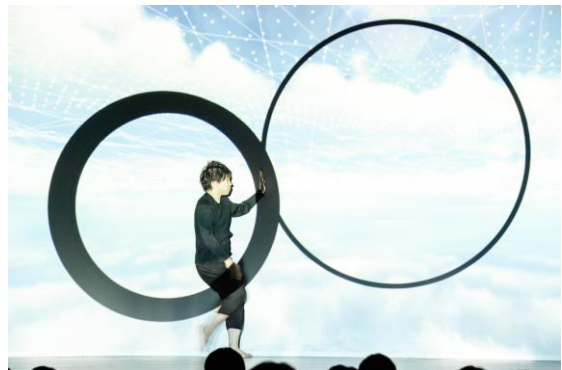
- (1) 16時30分～19時00分のステージをメインステージ前で観覧していただくには、観覧チケット (無料) が必要です。
8月1日 (水) より、フェニーチェ堺ホームページにて申込方法等の詳細情報を、順次、掲載します。
- (2) 当イベントの開催に伴い、一部通行路等が変更される場合があります。



平成30年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業

enra (エンラ)

映像と人間の動きのシンクロを極めた、独自の表現を繰り広げるパフォーマンス・アート・カンパニー。東京オリンピックの誘致イベントでパフォーマンスを行い招致に貢献。シンガポール公演で3000人、台湾国立劇場での公演に4000人を動員。2015年5月には、カンヌ国際映画祭授賞式のオープニングアクトとして招聘され、世界の大舞台でパフォーマンスを披露した。2年連続でUSAツアーを敢行、海外で常に高い評価を得ている。結成わずか6年で、訪れた国はすでに28ヶ国。2016年”PROXIMA” JAPAN TOUR、2017年”VOYAGER” JAPAN TOURなどで各地を巡り、大盛況を収める。アーティストとのコラボレーションも積極的に行うなど、さまざまな表現に挑戦し続ける。



綾戸 智恵 (Chie Ayado)

JAZZ SINGER

生年月日：1957年9月10日

出身地：大阪府



幼少時から両親の影響でジャズとハリウッド映画に囲まれて育つ。3才でクラシック・ピアノをはじめ、教会ではゴスペルを歌い、中学に入るとホテルのラウンジでピアノを弾くようになる。17才で単身渡米。1991年に帰国、その後は様々な職業をしながら大阪のジャズ・クラブで歌い始める。自主制作での数枚を経て1998年に全国発売されたアルバム『For All We Know』はジャズ・ファンだけでなく、多くの音楽ファンに衝撃を与えた。それは身長147センチ、体重40キロにも満たない当時40才の大阪出身の主婦・綾戸智恵の鮮烈なデビューであった。2001年、第51回芸術選奨文部科学大臣新人賞(大衆芸能部門)受賞。2003年、紅白歌合戦で熱唱した「テネシー・ワルツ」が大きな話題となり、これまでに売り上げたCDの枚数は100万枚を超えている。

2014年に事務所・レコード会社から独立し、有限会社まいどを設立。自分のルーツをたどる旅からインスピレーションを得てアルバム『Picture in a Frame』を制作・発表。翌2015年に自らのルーツ ” JAZZ” に正面から取り組んだアルバム『DO JAZZ』を、40年ぶりに訪れたアメリカ生活スタートの地、ロサンゼルスで録音・制作し、LIVE活動や講演会など様々な場所で勢力的に活動。笑わせたり、泣かせたりのトークを交えながら、ジャズを中心にゴスペル、ソウル、ロック、ポップス、J-POPなど幅広いレパートリーを巧みにとり入れた綾戸智恵の個性的なステージは、多くのファンを魅了している。

2017年はデビュー20周年と還暦60歳をむかえ、“今の自分を素直に打ち出した”アルバム『DO JAZZ Gokko / ドウ・ジャズ・ゴッコ』を発表し、東京国際フォーラム他での記念公演など、今まで以上に元気でパワフルな活動を続けている。